



2026年5月27日

各位

スパークス・グループ株式会社  
代表取締役社長 グループCEO 阿部 修平  
(コード 8739 東証プライム市場)

### 新潟県新潟市における蓄電所事業への参画

—東北エリアの電力需給の安定化や再生可能エネルギーの導入拡大に貢献—

スパークス・グループ株式会社（以下、当社）および、当社子会社のスパークス・グリーンエナジー & テクノロジー株式会社（以下、SGET）は、SMFL みらいパートナーズ株式会社（以下、FLMP）と共同で、新潟県新潟市において蓄電所事業に参画します。本件は FLMP との協業による初の蓄電所事業であり、新たな事業体制のもと推進されるものです。本件は当社にとって東北エリアにおける初の蓄電所事業となり、今後の事業拡大を見据えた新たな取り組みとして位置づけています。

本蓄電所は、定格出力 22.7MW、定格容量 70.2MWh、2028年5月の商用運転開始を目指します。

当社グループとしては北海道札幌市（2025年3月に発表済み）、茨城県水戸市および静岡県浜松市（2025年9月に発表済み）、熊本県阿蘇郡南阿蘇村（2026年3月に発表済み）に続くものになり、全国で6案件目の蓄電所事業となります。本蓄電所を合わせた全国の蓄電所事業の合計出力は 252.7MW になります。

本蓄電所は、当社の出資に加え、SGET が蓄電所の開発や資金調達、蓄電所事業の運営などの支援を行い、容量市場、卸電力取引市場、需給調整市場を活用した事業運営を目指します。各社の強みを生かし、蓄電所事業を通じて、電力需給の安定化や再生可能エネルギーの導入拡大に寄与し、2050年カーボンニュートラルに貢献して参ります。

#### 新潟蓄電所の概要

名称	SGET 新潟蓄電所
設置場所	新潟県新潟市
敷地面積	約 4,900 m <sup>2</sup>
定格出力	約 22.7MW
定格容量	約 70.2MWh
商用運転開始	2028年5月（予定）
出資者	SMFL みらいパートナーズ株式会社 スパークス・グループ株式会社

当社グループは、引き続き再生可能エネルギーの導入加速に貢献する蓄電所事業を通じて、脱炭素社会の実現と持続可能な豊かな社会の実現に貢献してまいります。



## <新潟蓄電所イメージ>



- 本お知らせは、当社グループの事業内容をご理解いただくために、当社グループ会社の事業に関する情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本件に関するお問い合わせ先  
スパークス・グループ株式会社 広報室  
[pr\\_media@sparxgroup.com](mailto:pr_media@sparxgroup.com)